

# ABC★ジャンプ!

高岡市立横田小学校  
第4学年だより6月号  
令和5年6月1日

## 中学年のリーダーになって!

先日の運動会では子供たちに温かいご声援をくださり、ありがとうございました。4年生の子供たちは、横田小学校の最後の運動会を盛り上げようと団競の応援コールを自分たちで考えたり、応援席の下学年に声をかけたりして、中学年のリーダー的な存在としてがんばりました。

運動会後の話合いでは、「6年生が、休み時間までつかって応援を考えてくれたから、自分たちもがんばることができた」「3年生が協力してくれたおかげで、自分たちが考えた応援コールを精一杯発表することができた」など、周りの友達への感謝の気持ちが聞かれました。また、「あきらめない自分に気付くことができた」「がんばる自分を発見することができた」など、自分の成長に目を向けた感想もありました。最後の運動会は、思い出に残るものになったのがよく分かりました。



## <水泳学習について>

4年生の水泳学習の目当ては、「正しい息継ぎをし、姿勢のよいクロールで25mを泳ぐことができる」です。この目当てに向かって、毎時間目標をもって学習に取り組みます。

水着を新しく購入される方は、身体にフィットする装飾のないものを選んでください。(ゆったりとした水着は、水着と身体の間に入り、水泳学習には適していません。男子のトランクス型の水着は水の抵抗が大きく泳ぎにくいです。女子のスカートやフリル付き等も同様です。)

準備物……水着・バスタオル・水泳帽(オレンジ色)・ゴーグル(必要な方)

※全ての物に記名をします。

※準備物はまとめてプールバッグに入れて持たせてください。

- ★ 耳や鼻、皮膚に病気がある人は早めに治療をしましょう。
- ★ 手足の爪切り、耳垢の取り除きをしてください。
- ★ ヘアピンや絆創膏等を付けたまま入ることはできません。排水口づまりの原因となります。
- ★ 長い髪はしばり、水泳帽から出ないようにしてください。



## 「浄水場の金魚は、ぼくたちの命を守る働きもの！」



社会科では、人々の健康や生活環境を支える事業の一つ「飲料水を提供する事業」について学習しています。子供たちは、「ビオトープの水は飲めないが、横田小学校の水道の蛇口から出てきた水は飲める」という事実から、「飲料水は、どこからくるんだろう」「どうやってきれいにしているんだろう」「どれくら使用しているんだろう」と、一人一人が問題をもちました。

「ぼくたちが飲んでいる水は、海からきているんじゃないかな」「山の水が土の下を通って流れているのを飲んでいるんだよ」資料や地図や教科書などから調べたり、

グループで話し合ったりすることを通し、「ぼくたちの使っている飲料水は、どのダムから運ばれるのだろう」という新しい問題をもちました。「私は、地図で子撫出川ダムと横田小学校の距離、和田川ダムと横田小学校の距離を測ったよ。子撫出川ダムの方が少し近いから、きっと私たちの飲み水は、子撫出川ダムからくるんじゃないかな」と考えもった子供。「上関浄水場が、子撫出川浄水場とも和田川浄水場とも関わりがある」と資料を提示した子供。「上関浄水場に行けば、手がかりがつかめるかもしれない」と考える子供。校外学習の5日前にやっと見学場所を上関浄水場と和田川浄水所に決定しました。(担任は、1ヶ月以上前に見学予約を入れておきました。)

当日は、国語科で学習した「メモのとり方」の学習を生かし、どの子も大事なことを聞き漏らさないように一生懸命にメモをとる姿に驚かされました。また、校外学習で思ったことを話し合うと、予想よりも広い場所で多くの水を処理していること。市と県の職員が、安全で安心な水を提供するために、24時間働いていること。現代のテクノロジー社会の中で、「小さな金魚が、水の安全を知らせる」大切な担い手であることに驚いたこと等を話してくれました。



「百聞は意見にしかず」のことわざ通り、子供たちは、浄水場を見学して初めて自分たちを取り巻く社会的事象に関心を持ち始めたようです。



6月は、高岡文化ホールでのファーストコンサート(7日)、水道出前講座(19日)、富山テレビによる出前授業、3校交流呉羽校外学習(30日)等、多くの行事があります。好奇心旺盛な4年1組の子供たちが、これからどのようなことに目を向け、どのような思いをもつか楽しみです。

